

■計算機システム リプレースについて The replacement of the computer system

ADC 多波長データ解析システムユーザーの皆様

既にご存じの方もおられると思いますが、現在国立天文台天文データセンターにおいて、共同利用計算機のリプレース作業が開始されております。

これは、2018 年 3 月より新計算機システムを導入し、既存の機器と入れ換えることによって、総合的な演算性能で 4 倍程度、データ保存容量で 3 倍程度、現機器に対して性能面を向上させる目的で行われているものです。

従って、現在稼働中の本システムも 2018 年 2 月末日までに、新しい機器に更新されることとなります。

これに伴い、ユーザーの皆様にも本システム上にあるご自分のデータを、一定時期までに新システムに移行して頂く必要があります。移行が開始できるようになるのは、現状では 11 月 20 日以降を予定しておりますが、まだ確定をできずにあります。できれば 1 月 20 日頃までに新システムへの移行を完了し、その後は新システムの機器での運用を行いたいと思っております。

今後、皆様に対してデータ移行に関する連絡を随時させていただきますので、その案内に従ってデータ移行作業を各自で行って頂くよう、よろしくお願いいたします。

2017 年 11 月 8 日 天文データセンター

Dear ADC system users,

We are now in the process for replacing the computer system for upgrading the computing performance (four times compared to the current system) and disk capacity (three times) for the data analysis system.

The replacement of the system is scheduled to be completed by the end of February 2018, and we will start the operation of new system from March 1, 2018.

In the process of this replacement, we would like to ask you to move your own data files to the new system with your own risk.

In the current plan, you can start data movement around November 20 2017, although it has not yet been fixed.

After fixing the final schedule, we will inform you as soon as possible. Please keep paying attention for our announcement.

If you have any question on the system replacement, do not hesitate to contact to us.

Thank you for your cooperation,

November 9 2017 Astronomy Data Center(ADC)